

保存版

益子町

防災

ハザードマップ

～大切な命を守るために～

さまざまな災害に備えましょう



洪水／内水氾濫



土石流



崖崩れ・地滑り

わが家の「緊急・救急情報」防災メモ

非常時・緊急時に活用してもらいたいわが家の情報です。災害時に救助の方や、緊急時に救急隊・医療機関などに情報を提供します。連絡してほしい方などの情報を記入しましょう。

氏名	連絡先	会社・学校	血液型	かかりつけ医・常備薬

【メモ】※書ききれなかった内容や、知ってほしい情報(介護情報・救急隊員への伝言など)をお書きください。

わが家の避難先

土砂災害時・洪水時

家族が離れているときの集合場所

土砂災害時・洪水時

益子町役場

〒321-4293 芳賀郡益子町大字益子 2030 番地 TEL:0285-72-8826 (総務課)
ホームページ : <https://www.town.mashiko.lg.jp>

令和5年6月発行

風水害対策

「風水害」とは、強風、大雨、洪水などによる自然災害のことです。これらは、毎年のように全国各地に大きな被害をもたらしています。このような自然災害から身を守るためには、さまざまな自然現象について正しい知識を持ち、自分自身への身近な危険として認識し、災害時にとるべき行動を平時から身につけておくことが重要です。



内水氾濫とは

市街地などで大雨が降ると、側溝や排水路だけでは雨水を流しきれなくなることがあります。ふれ出した雨水により、建物や土地・道路等が水に浸かってしまうことです。雨が降り始めてから短時間で浸水することもあるので注意が必要です。



外水氾濫とは

河川の堤防から水があふれたり、堤防が決壊して、家屋や田畠等が浸水することです。外水氾濫が発生すると、大量の水が流れ込み、広い範囲で浸水し、水が引くまでに時間がかかります。

大雨や強風はわたしたちに何度も大きな災害をもたらしています。
普段から気象情報に十分注意し、避難の際もみんなで協力しましょう。

特別警報

数十年に一度の大災害が起こると予想される場合に発表されます。危険な区域から避難できていない方は、直ちに安全を確保しましょう。

警報

重大な災害のおそれがあるときに発表されます。

注意報

災害のおそれがあるときに発表されます。ハザードマップなどで避難行動を確認しましょう。

雨の強さと降り方

やや強い雨
ザーザーと降る

地面からの跳ね返りで足元がぬれる



10mm以上～20mm未満

強い雨
どしゃ降り

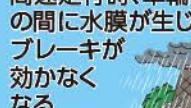
傘をさしてもぬれる。ワイパーを速くしても見づらい



20mm以上～30mm未満

激しい雨
バケツをひっくり返したように降る

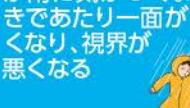
道路が川のようになる。高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かない



30mm以上～50mm未満

非常に激しい雨
滝のようにゴーゴーと降り続く

寝ている人の半数くらいが雨に気がつく。水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる



50mm以上～80mm未満

猛烈な雨
息苦しくなるような圧迫感があり恐怖を感じる

傘は全く役に立たなくなる。車の運転は危険



80mm以上～

風の強さと吹き方

やや強い風

風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。樹木全体や電線が揺れ始める



平均風速
10m/s以上～15m/s未満

強い風

風に向かって歩けない。転倒する人もいる。雨戸やシャッターが揺れる



平均風速
15m/s以上～20m/s未満

非常に強い風

何かにつかまつていて立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある



平均風速
20m/s以上～30m/s未満

猛烈な風

屋外での行動はきわめて危険。走行中のトラックが横転する。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック塀で倒壊するものがある



平均風速
30m/s以上